

周南市子どもの生活状況調査
報告書
【概要版】

周南市
令和6年10月

I 調査概要

1 回収状況

		配布数	有効回答数	回収率
小学5年生	保護者	1,074	588	54.7%
	子ども	1,074	619	57.6%
中学2年生	保護者	1,134	638	56.3%
	子ども	1,134	592	52.2%
全体	保護者	2,208	1,226	55.5%
	子ども	2,208	1,211	54.8%

2 調査結果の見方

- ・報告書中の「n=」はパーセントを計算するときの母数となるサンプル数（回答者数）を示している。
- ・設問に応じ、SA（Single Answer：単数回答）、MA（Multi Answer：複数回答）の別を示している。
- ・算出されたパーセントは小数点以下第2位を四捨五入して算出している。そのため、全項目の回答比率の合計が100%にならないことがある。また、MAは合計が100.0%を上回ることがある。
- ・図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。

3 低所得世帯の算定方法

◆等価世帯収入の水準の算出

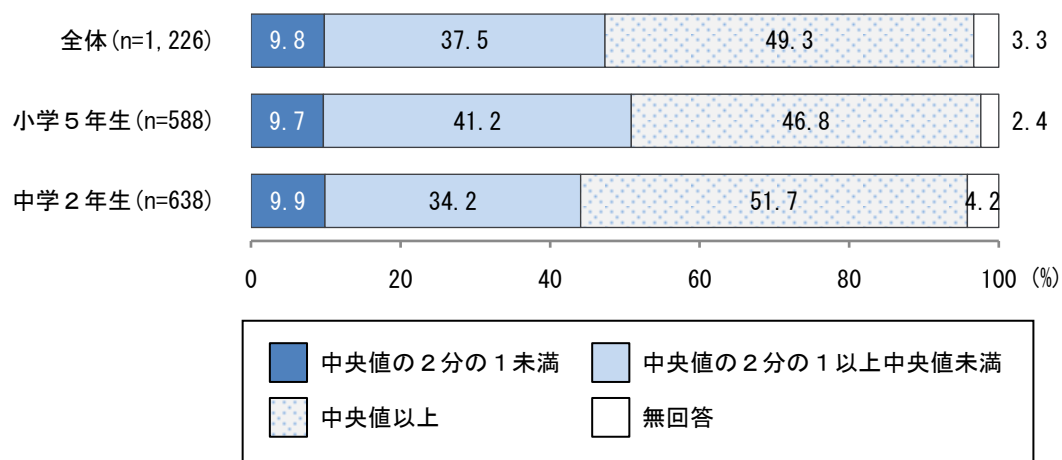
- 世帯全体の年間収入の問で回答した選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする。（「50万円未満」は25万円、「50～100万円未満」は75万円、「1000万円以上」は1050万円とする。）
- 上記の値を、同居家族の構成と人数の問で把握される同居人数の平方根をとったもので除す。
- 算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに中央値の2分の1未満か否かで3項目に分類する。

◆世帯の状況の算出

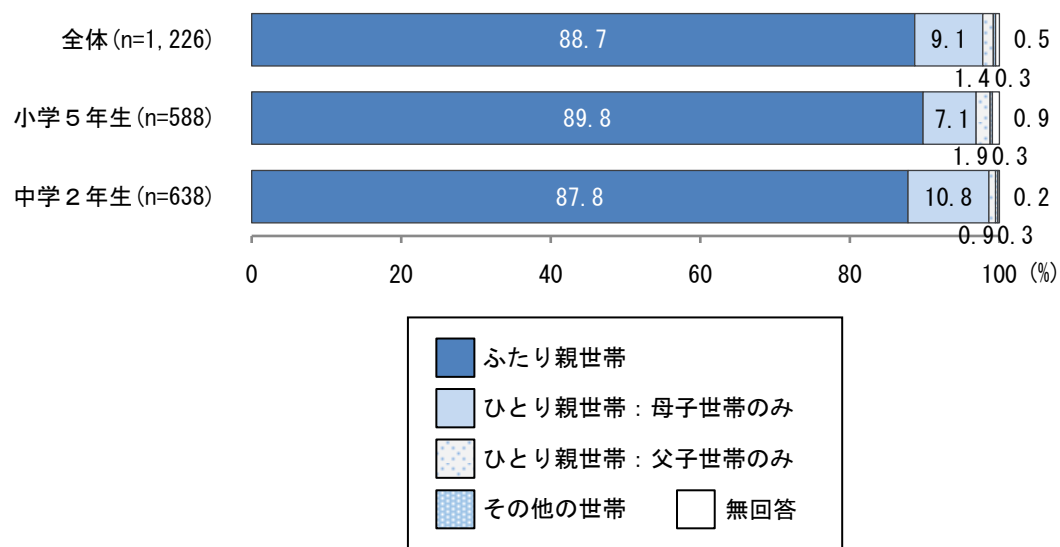
- 保護者の婚姻状況の問の回答から、ふたり親世帯、ひとり親世帯に分類する。
- 調査票回答者、または同居家族の構成と人数の問の回答から、ひとり親世帯を母子世帯と父子世帯に分類する。

Ⅱ 保護者の調査結果

【等価世帯収入の水準】



【世帯の状況】

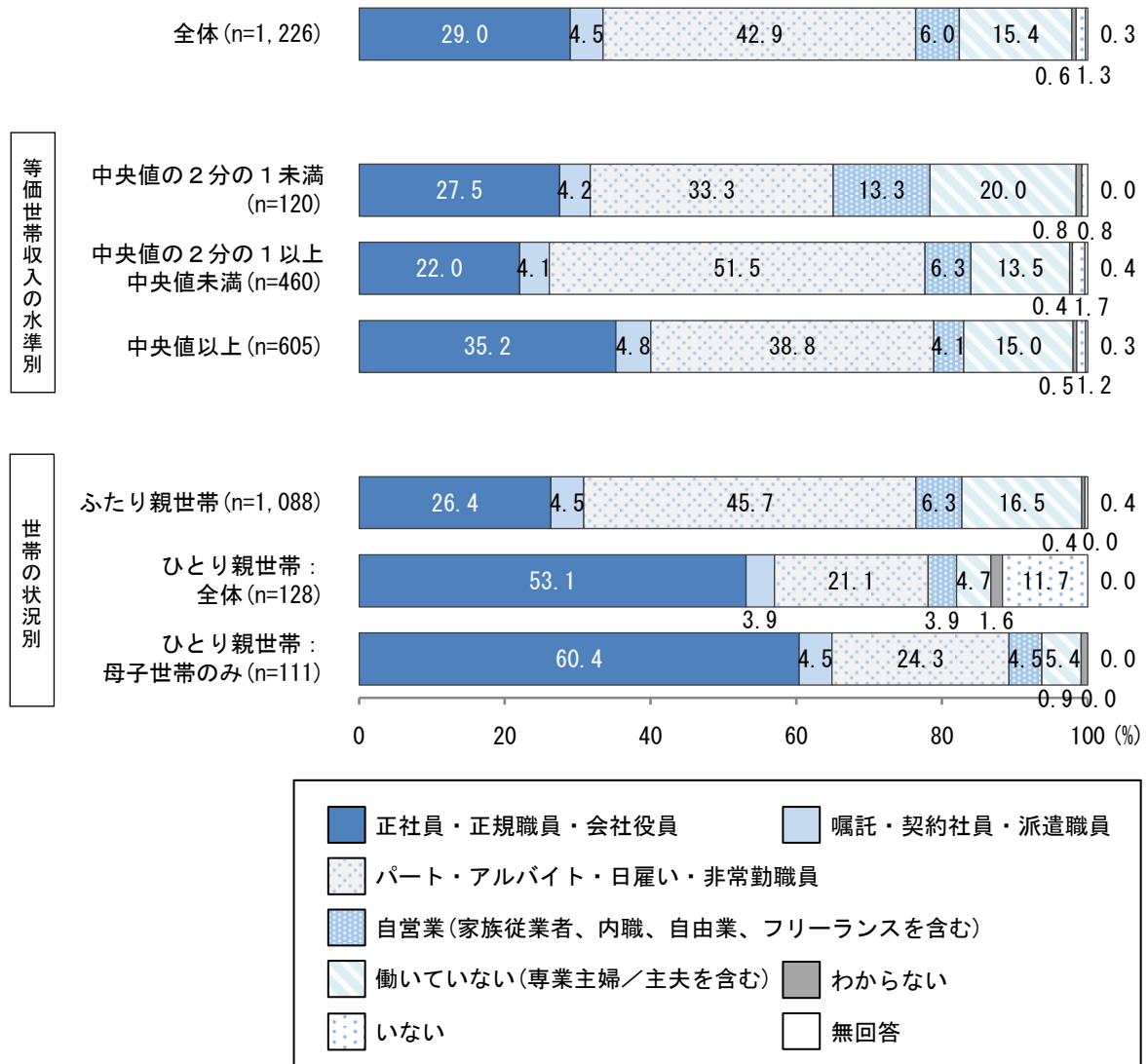


保護者票問 10

お子さんの親の就労状況についてお答えください。(SA)

■ 母親の就労状況

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



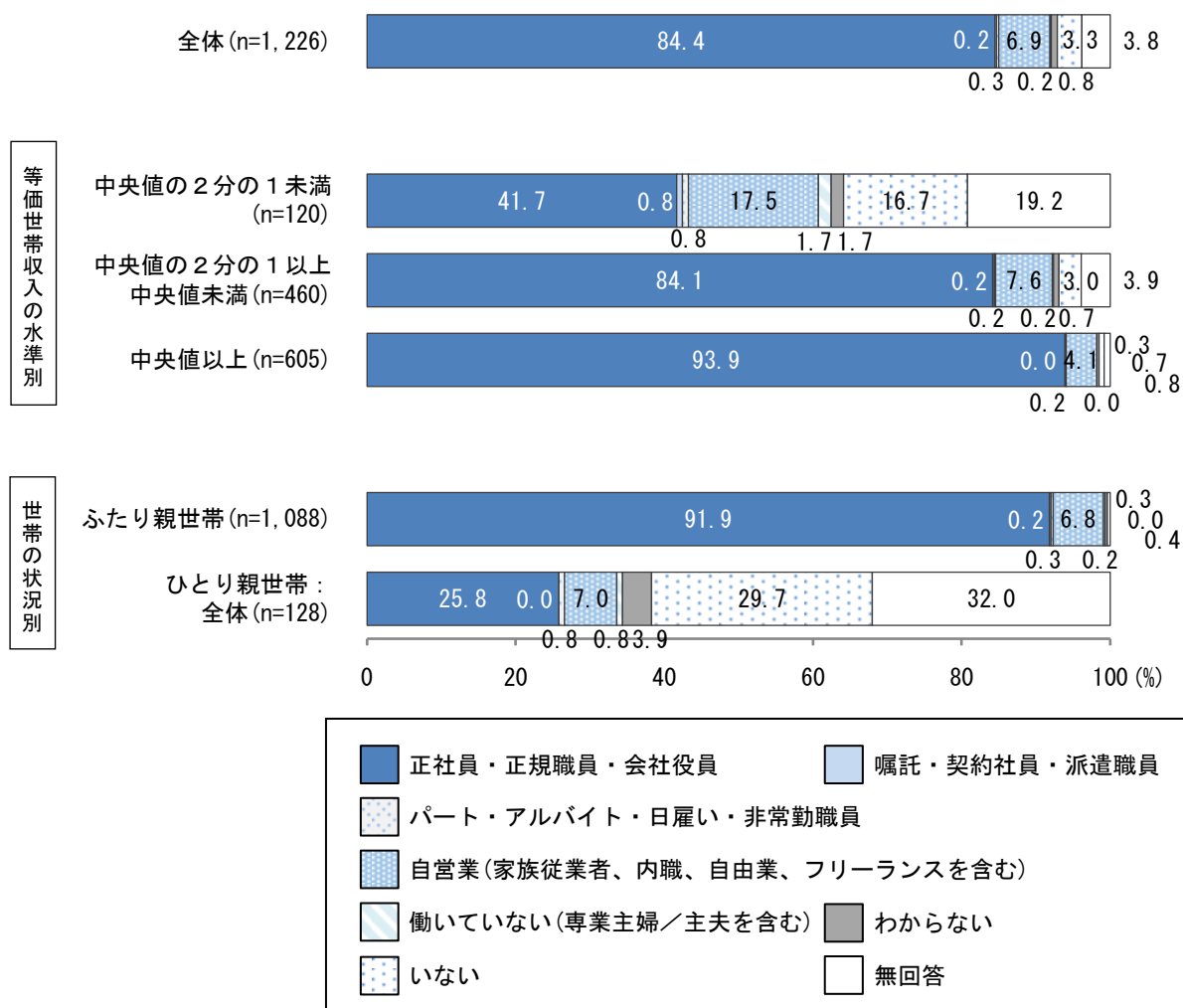
母親の就労状況について、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」との回答が42.9%と最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」(29.0%)、「働いていない(専業主婦／主夫を含む)」(15.4%)などの順となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「正社員・正規職員・会社役員」との回答は中央値以上の世帯で35.2%、「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む)」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で13.3%、「働いていない(専業主婦／主夫を含む)」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で20.0%と高くなっている。

世帯の状況別にみると、「正社員・正規職員・会社役員」との回答はひとり親世帯全体で53.1%、母子世帯のみで60.4%、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」との回答はふたり親世帯で45.7%と高くなっている。

■父親の就労状況

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



父親の就労状況について、「正社員・正規職員・会社役員」との回答が84.4%と最も高く、次いで「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」（6.9%）などの順となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「正社員・正規職員・会社役員」との回答は中央値以上の世帯で93.9%、「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で17.5%と高くなっている。

世帯の状況別にみると、「正社員・正規職員・会社役員」との回答はふたり親世帯で91.9%と高くなっている。

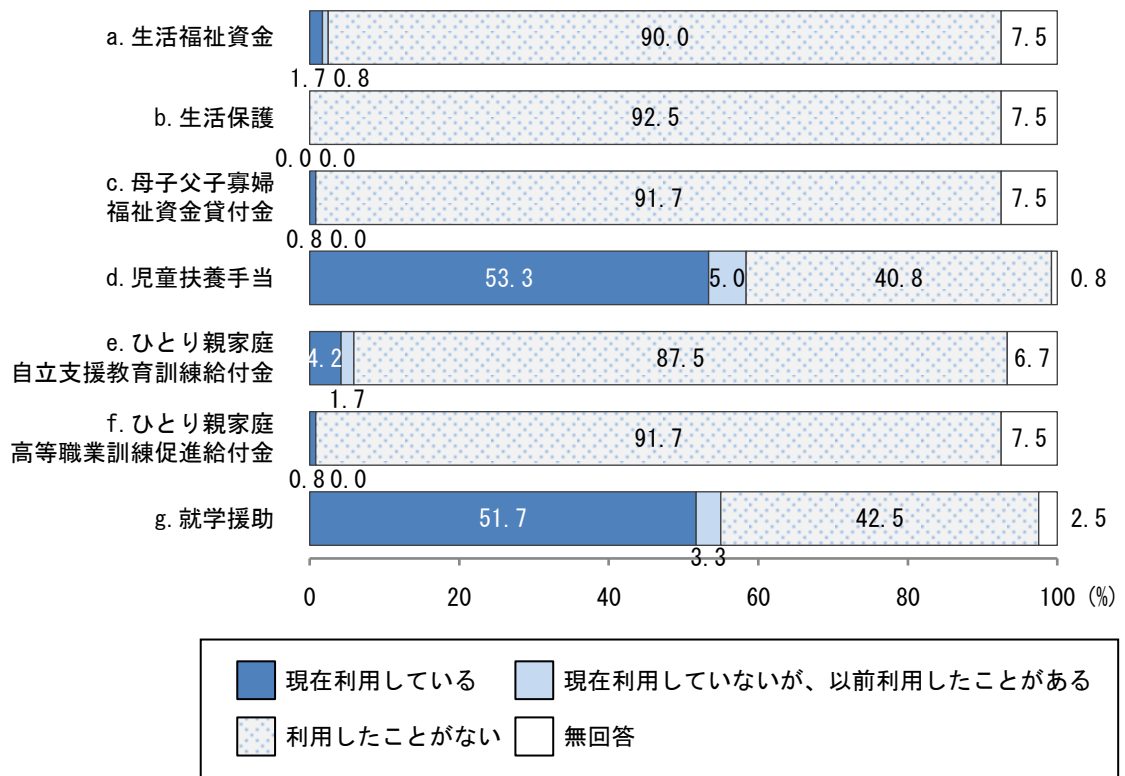
保護者票問 27

あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(SA)

■ 支援制度の利用状況

【中央値の2分の1未満の世帯】

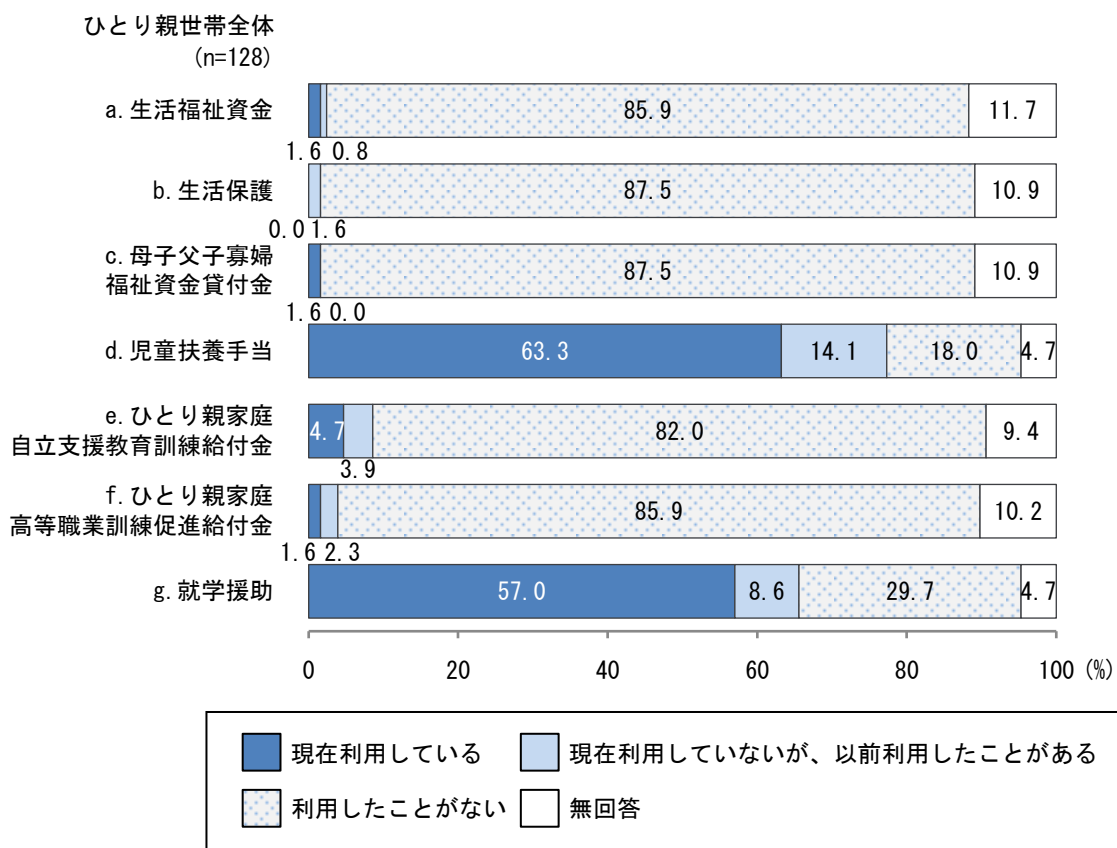
中央値の2分の1未満の世帯
(n=120)



支援制度の利用状況について、中央値の2分の1未満の世帯の状況をみると、「現在利用している」との回答は「d. 児童扶養手当」の項目で 53.3%、「g. 就学援助」の項目で 51.7%と高くなっている。

■ 支援制度の利用状況

【ひとり親世帯全体】



ひとり親世帯全体の状況をみると、「現在利用している」との回答は「d. 児童扶養手当」の項目で63.3%、「g. 就学援助」の項目で57.0%と高くなっている。

Ⅲ 子どもの調査結果

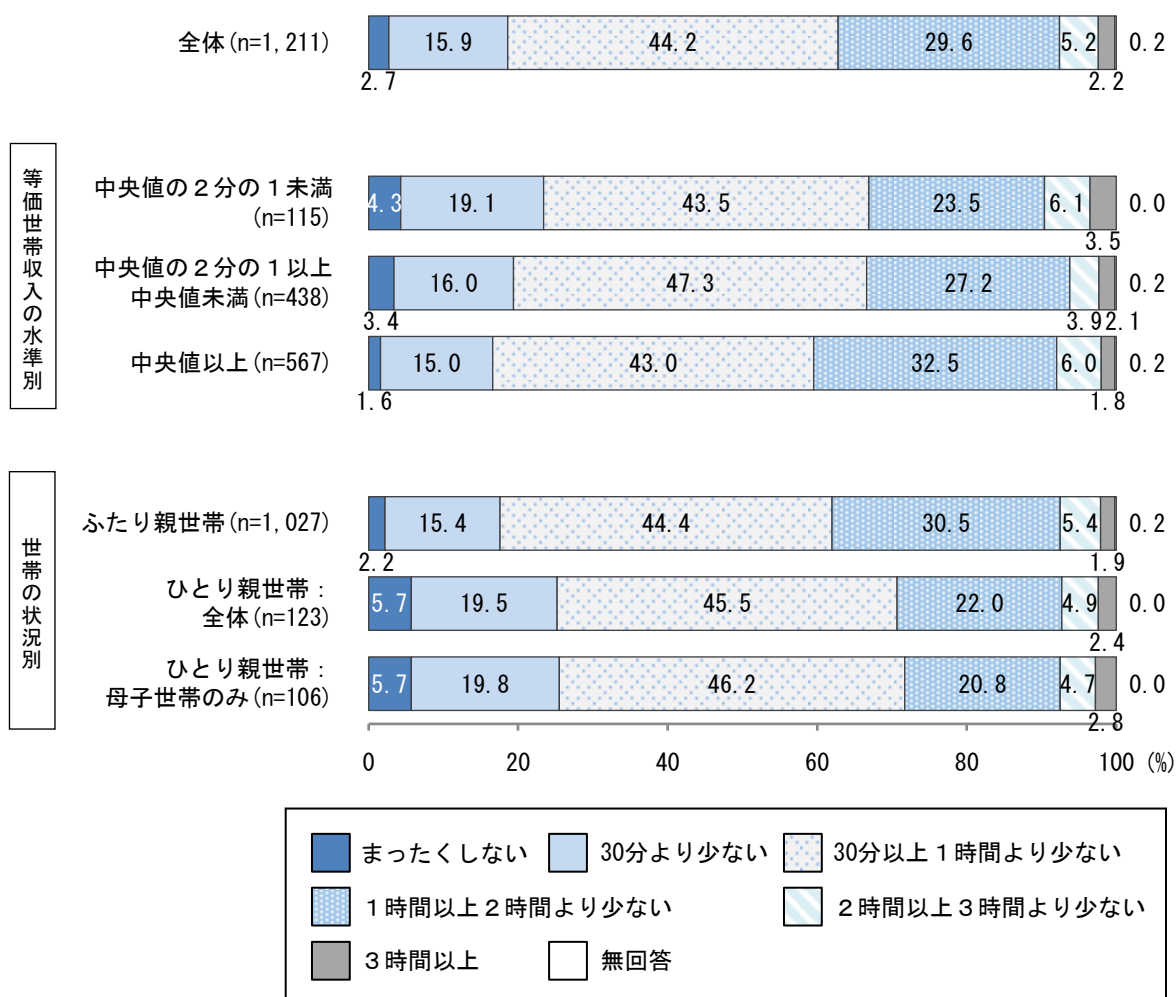
子ども票問4

あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(SA)

※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

■学校がある日（月～金曜日）の授業以外の勉強時間

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】

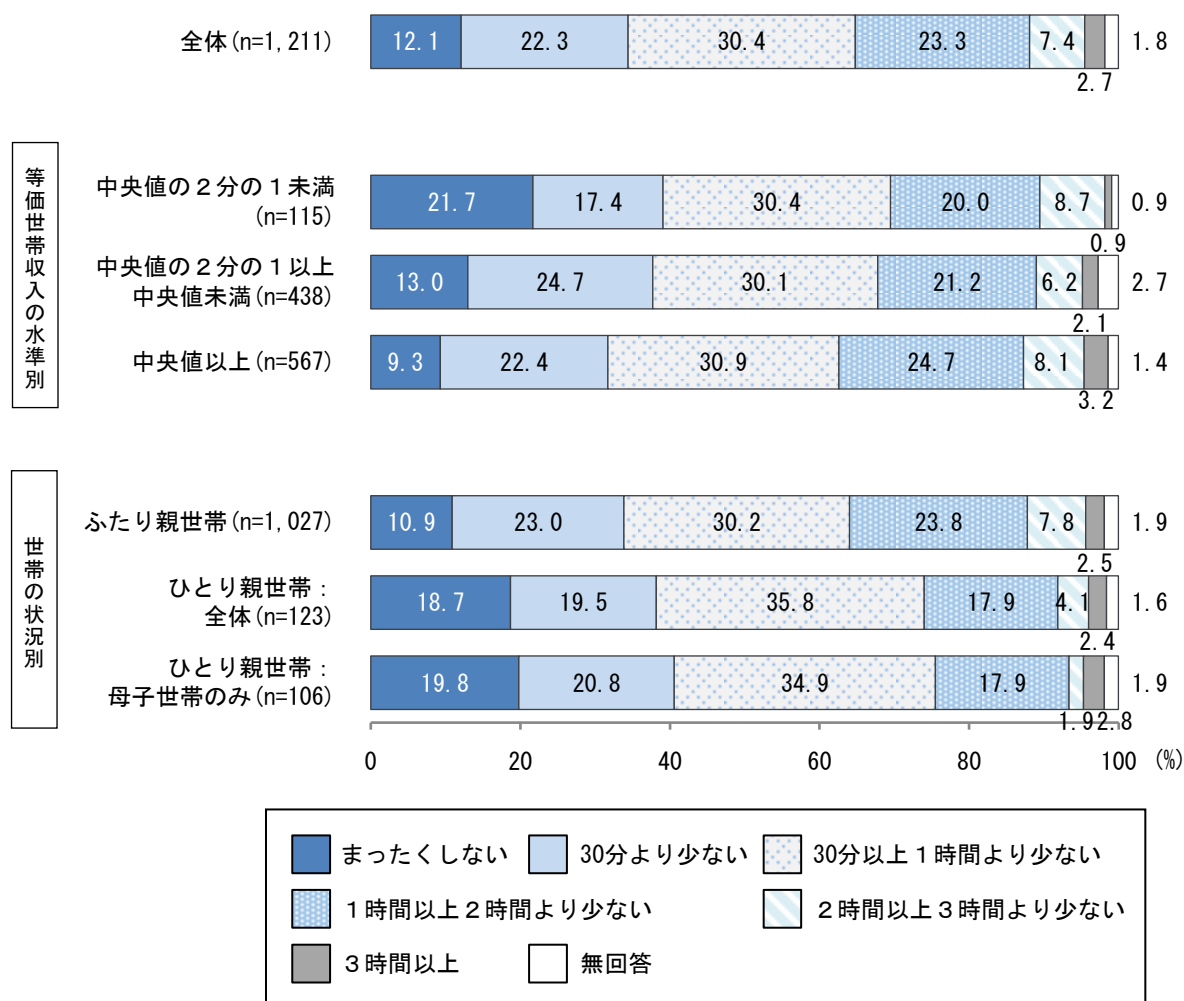


学校がある日の授業以外の勉強時間について、等価世帯収入の水準別にみると、「1時間以上2時間より少ない」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で23.5%と中央値以上の世帯に比べ低くなっている。

世帯の状況別にみると、「1時間以上2時間より少ない」との回答はひとり親世帯全体で22.0%、母子世帯のみで20.8%とふたり親世帯に比べ低くなっている。

■学校がない日（土・日曜日・祝日）の勉強時間

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



学校がない日の勉強時間について、等価世帯収入の水準別にみると、「まったくしない」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で21.7%と他の世帯に比べ高く、「30分より少ない」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で17.4%と中央値の2分の1以上中央値未満の世帯に比べ低くなっている。

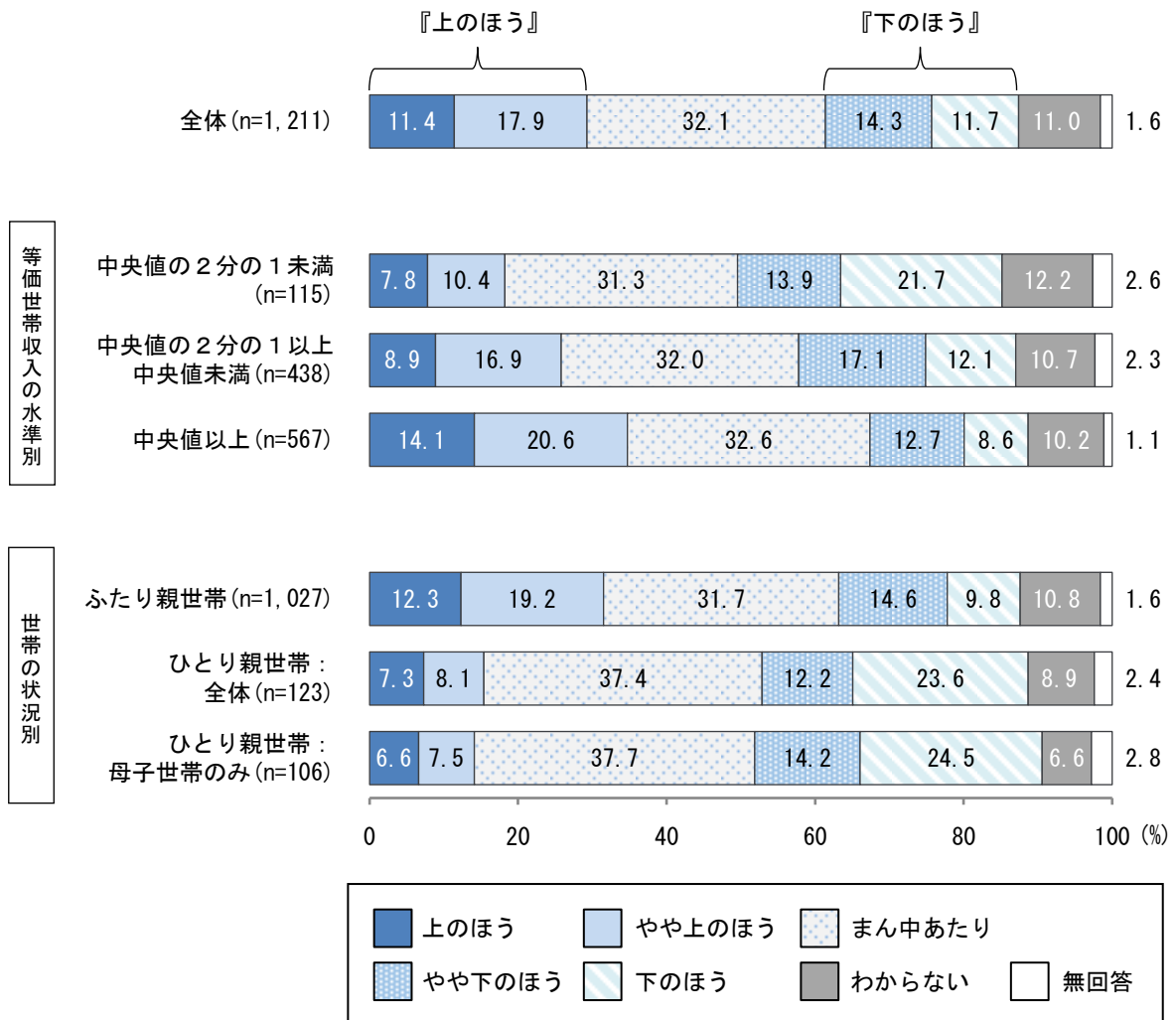
世帯の状況別にみると、「まったくしない」との回答はひとり親世帯全体で18.7%、母子世帯のみで19.8%、「30分以上1時間より少ない」との回答はひとり親世帯全体で35.8%とふたり親世帯に比べ高く、「1時間以上2時間より少ない」との回答はひとり親世帯全体・母子世帯のみでともに17.9%とふたり親世帯に比べ低くなっている。

子ども票問5

あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(SA)

■クラス中での自分の成績

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



クラス中での自分の成績について、等価世帯収入の水準別にみると、『上のほう』との回答は中央値の2分の1未満の世帯で18.2%と他の世帯に比べ低く、『下のほう』との回答は中央値の2分の1未満の世帯で35.6%と他の世帯に比べ高くなっており、等価世帯収入の水準が高いほどクラス中での自分の成績を「上のほう」と考えている割合が高くなっている。

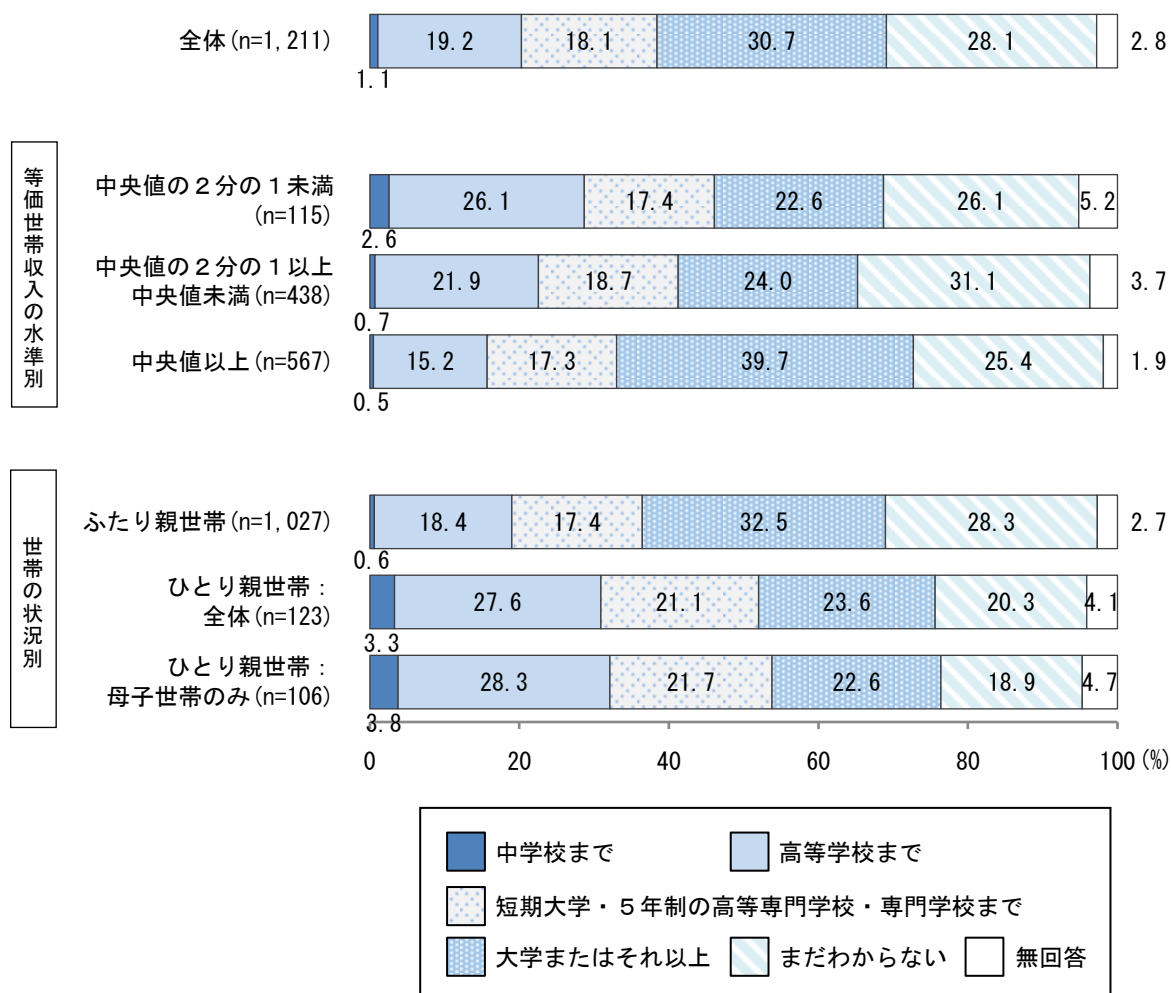
世帯の状況別にみると、『上のほう』との回答はひとり親世帯全体で15.4%、母子世帯のみで14.1%とふたり親世帯に比べ低く、「まん中あたり」との回答はひとり親世帯全体で37.4%、母子世帯のみで37.7%、『下のほう』との回答はひとり親世帯全体で35.8%、母子世帯のみで38.7%とふたり親世帯に比べ高くなっている。

子ども票問8

あなたは、将来、どの学校まで進学したいですか。(SA)

■ 希望する最終学歴

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



希望する最終学歴について、等価世帯収入の水準別にみると、「高等学校まで」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で26.1%と中央値以上の世帯に比べ高く、「大学またはそれ以上」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で22.6%と中央値以上の世帯に比べ低く、「まだわからない」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で26.1%と中央値の2分の1以上中央値未満の世帯に比べ低くなっている。

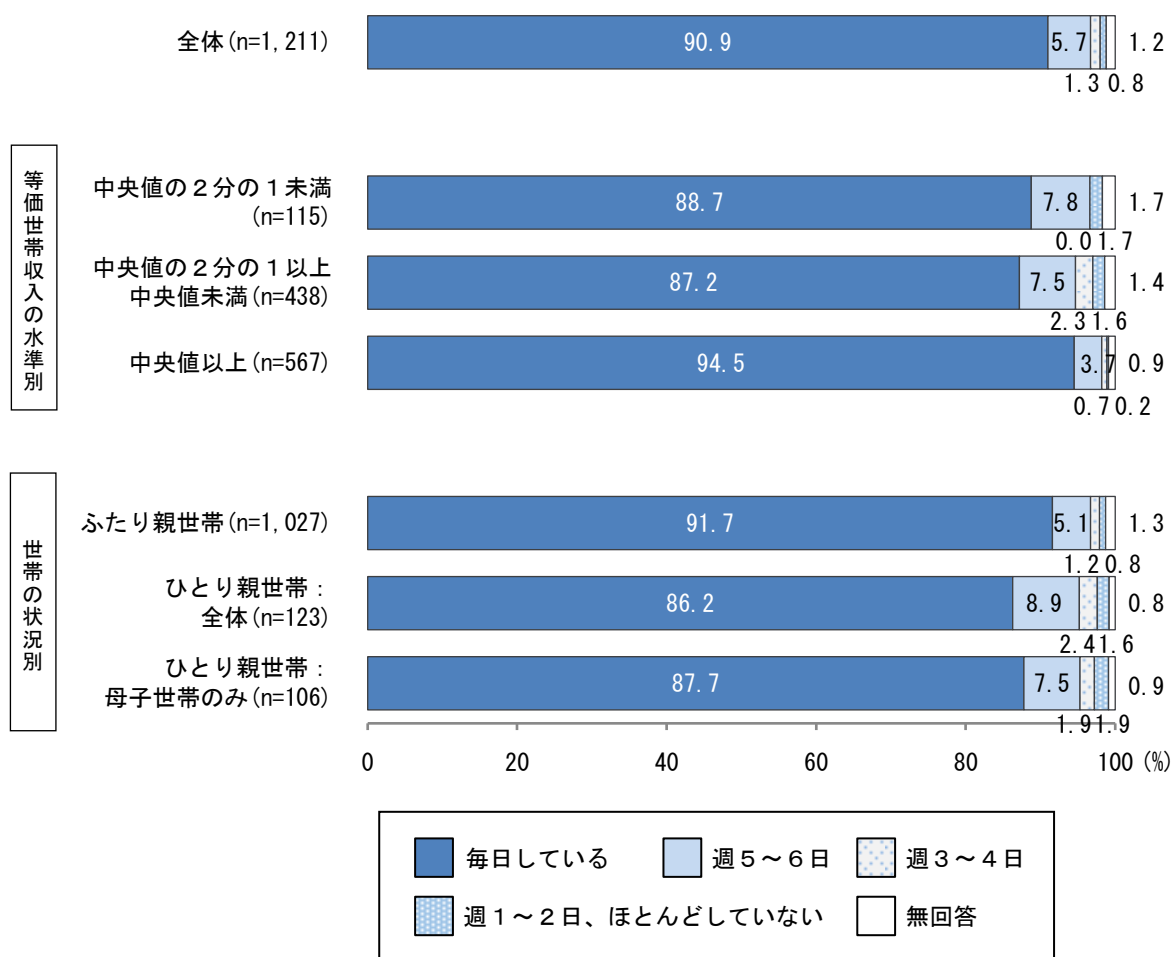
世帯の状況別にみると、「高等学校まで」との回答はひとり親世帯全体で27.6%、母子世帯のみで28.3%とふたり親世帯に比べ高く、「大学またはそれ以上」との回答はひとり親世帯全体で23.6%、母子世帯のみで22.6%、「まだわからない」との回答はひとり親世帯全体で20.3%、母子世帯のみで18.9%とふたり親世帯に比べ低くなっている。

子ども票問 15

あなたは週にどのくらい歯みがきや入浴（風呂・シャワー）をしていますか。（SA）

■ 歯みがきの頻度

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】

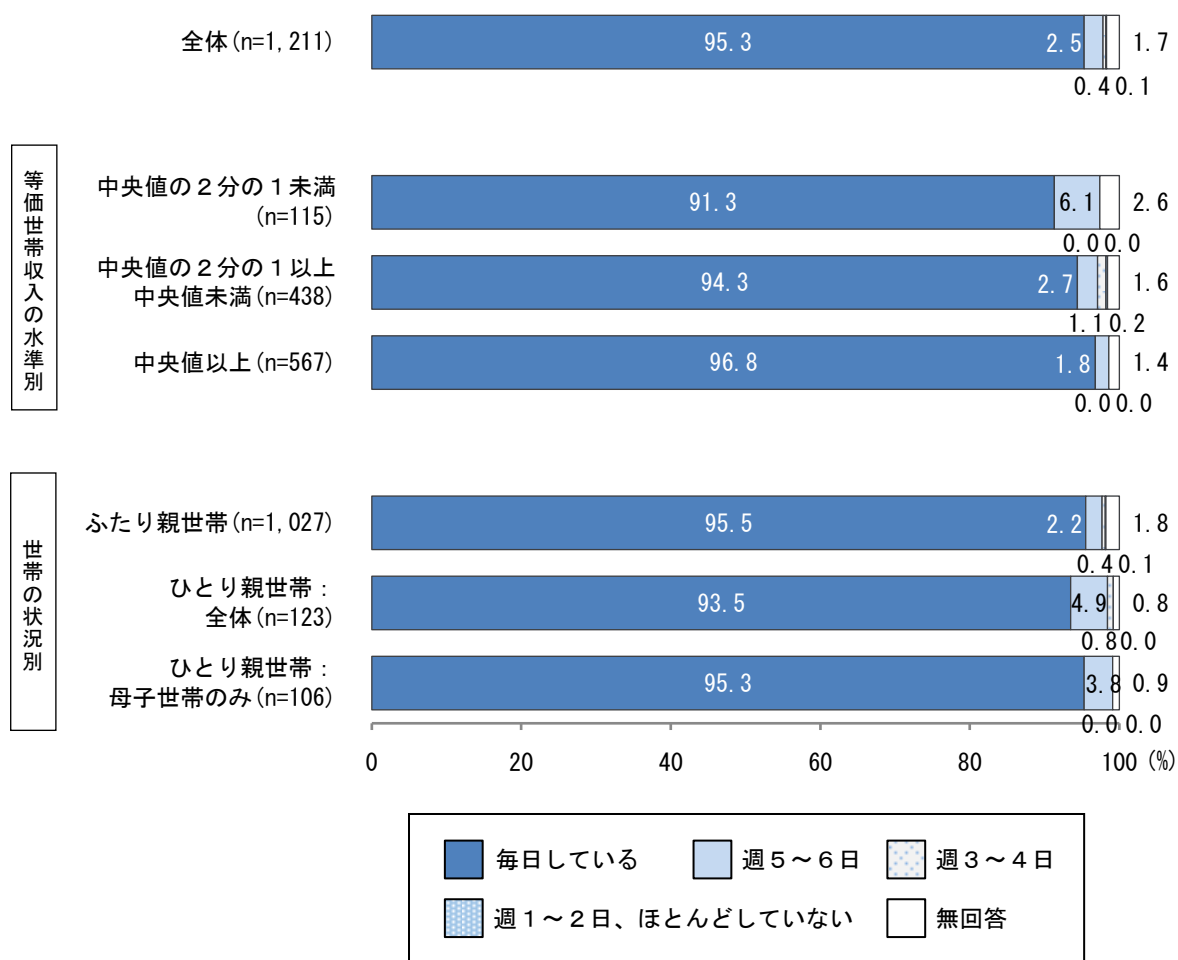


歯みがきの頻度について、等価世帯収入の水準別にみると、「毎日している」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で88.7%と中央値以上の世帯に比べ低くなっている。

世帯の状況別にみると、「毎日している」との回答はひとり親世帯全体で86.2%とふたり親世帯に比べ低くなっている。

■入浴の頻度

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



入浴の頻度について、等価世帯収入の水準別にみると、「毎日している」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で91.3%と中央値以上の世帯に比べ低くなっている。

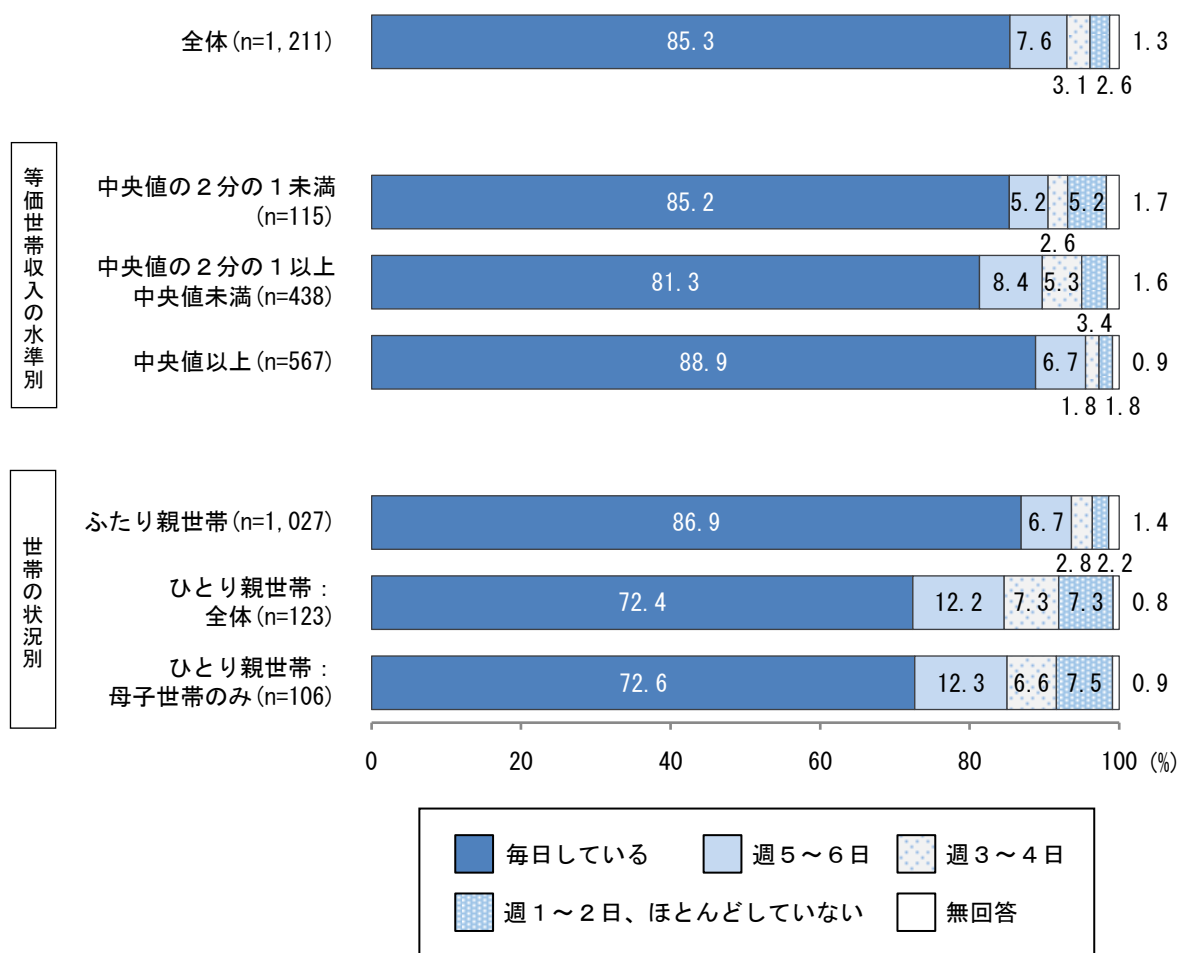
世帯の状況別にみると、「毎日している」との回答はすべての世帯で95.0%前後となっており、世帯の状況による大きな差はみられない。

子ども票問 16

あなたは週にどのくらい食事をしていますか。(SA)

■朝食をとる頻度

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



朝食をとる頻度について、等価世帯収入の水準別にみると、「毎日している」との回答はすべての世帯で80.0%以上となっており、等価世帯収入の水準による大きな差はみられない。

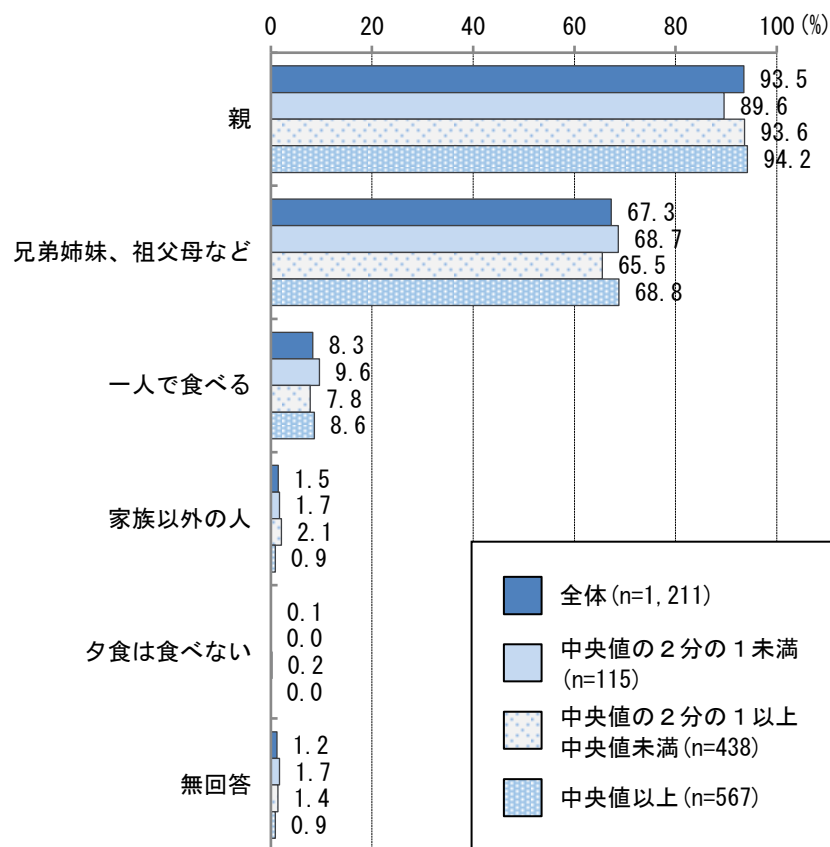
世帯の状況別にみると、「毎日している」との回答はひとり親世帯全体で72.4%、母子世帯のみで72.6%とふたり親世帯に比べ低く、「週5～6日」との回答はひとり親世帯全体で12.2%、母子世帯のみで12.3%、「週1～2日、ほとんどしていない」との回答はひとり親世帯全体で7.3%、母子世帯のみで7.5%とふたり親世帯に比べ高くなっている。

子ども票問 17

あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、だれと夕食を食べていますか。（MA）

■ 平日に夕食を一緒に食べる人

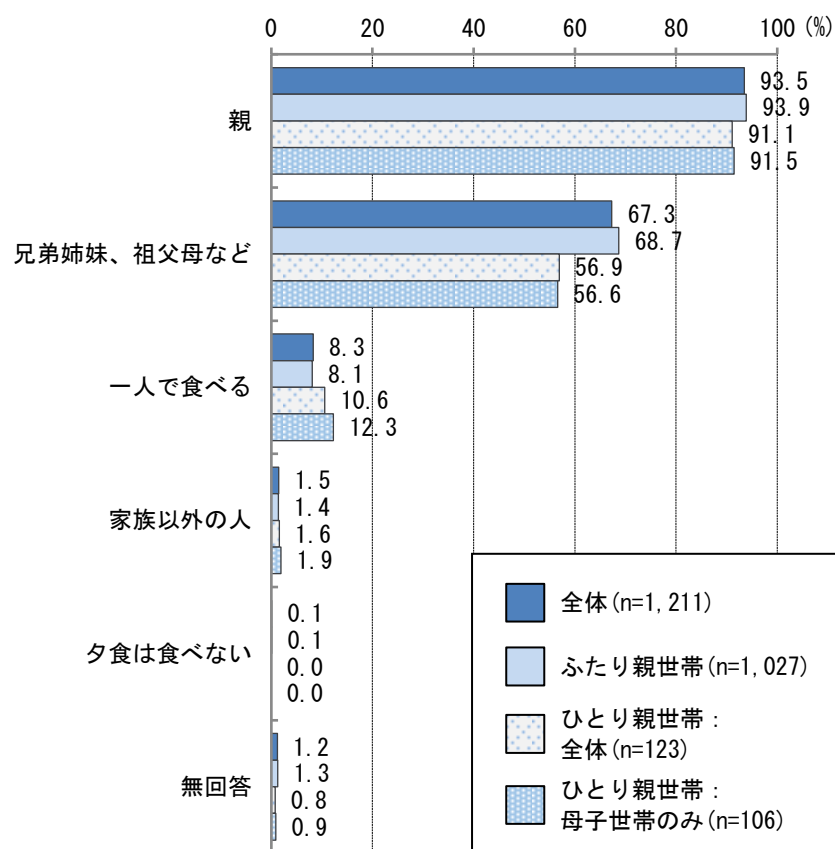
【等価世帯収入の水準別】



平日に夕食を一緒に食べる人について、等価世帯収入の水準別にみると、「親」との回答はすべての世帯で 85.0%以上、「兄弟姉妹、祖父母など」との回答はすべての世帯で 65.0%以上となっており、等価世帯収入の水準による大きな差はみられない。

■ 平日に夕食を一緒に食べる人

【世帯の状況別】



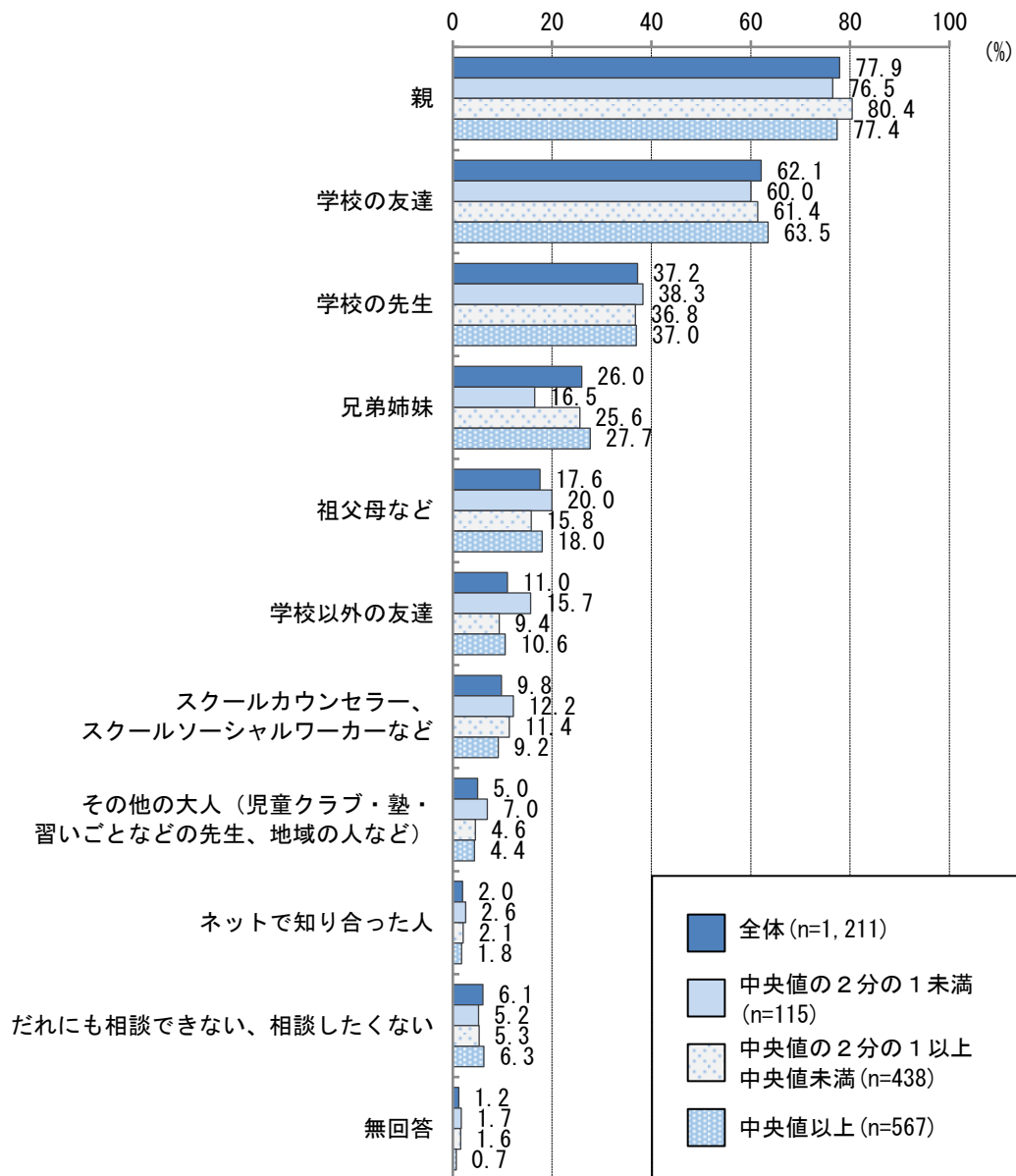
世帯の状況別にみると、「兄弟姉妹、祖父母など」との回答はひとり親世帯全体で 56.9%、母子世帯のみで 56.6%とふたり親世帯に比べ低くなっている。

子ども票問 19

あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(MA)

■ 困りごとや悩みの相談相手

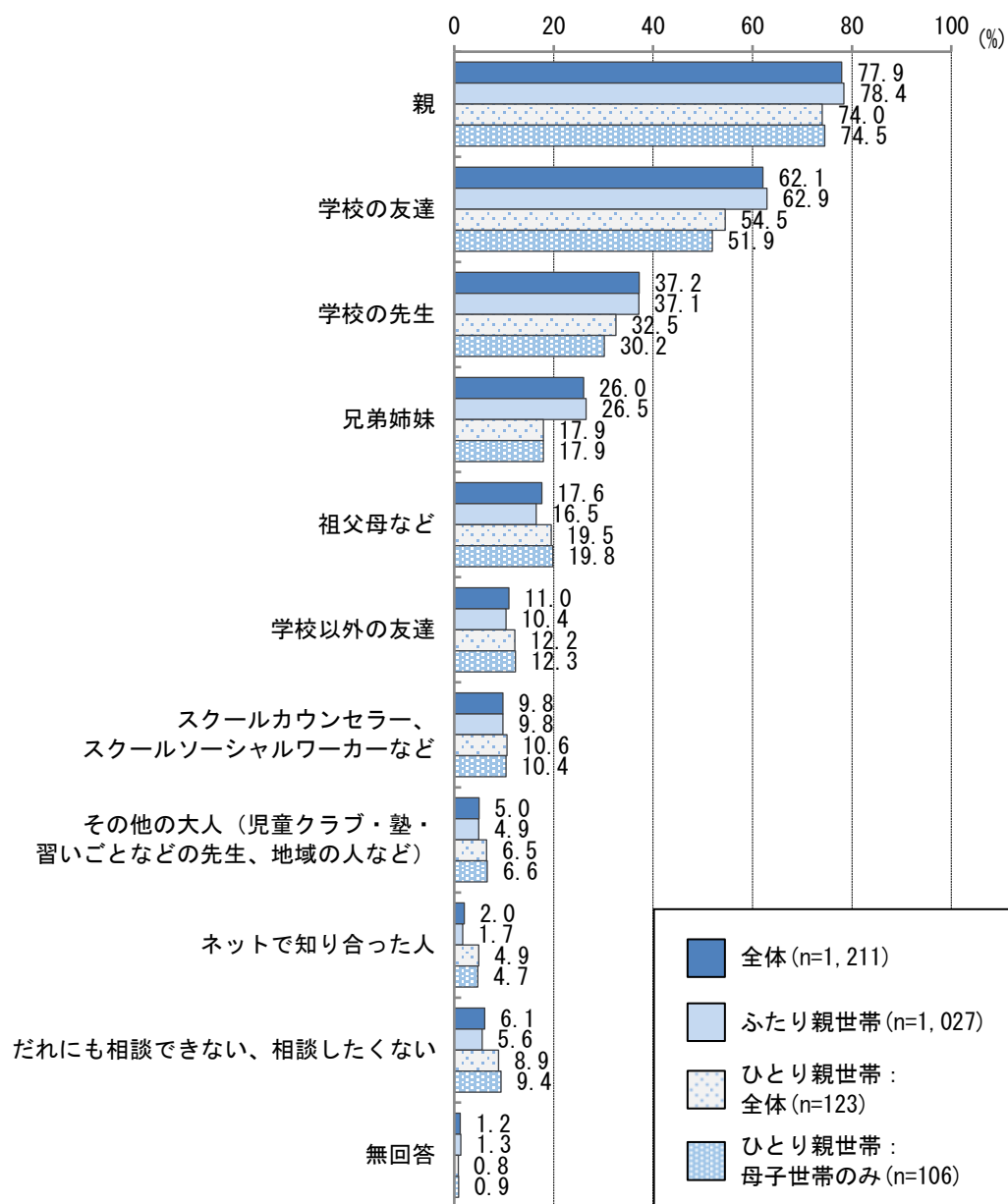
【等価世帯収入の水準別】



困りごとや悩みの相談相手について、等価世帯収入の水準別にみると、「兄弟姉妹」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で16.5%と他の世帯に比べ低く、「学校以外の友達」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で15.7%と他の世帯に比べ高くなっている。

■ 困りごとや悩みの相談相手

【世帯の状況別】



世帯の状況別にみると、「学校の友達」との回答はひとり親世帯全体で54.5%、母子世帯のみで51.9%、「学校の先生」との回答はひとり親世帯母子世帯のみで30.2%、「兄弟姉妹」との回答はひとり親世帯全体、母子世帯のみでともに17.9%とふたり親世帯に比べ低くなっている。

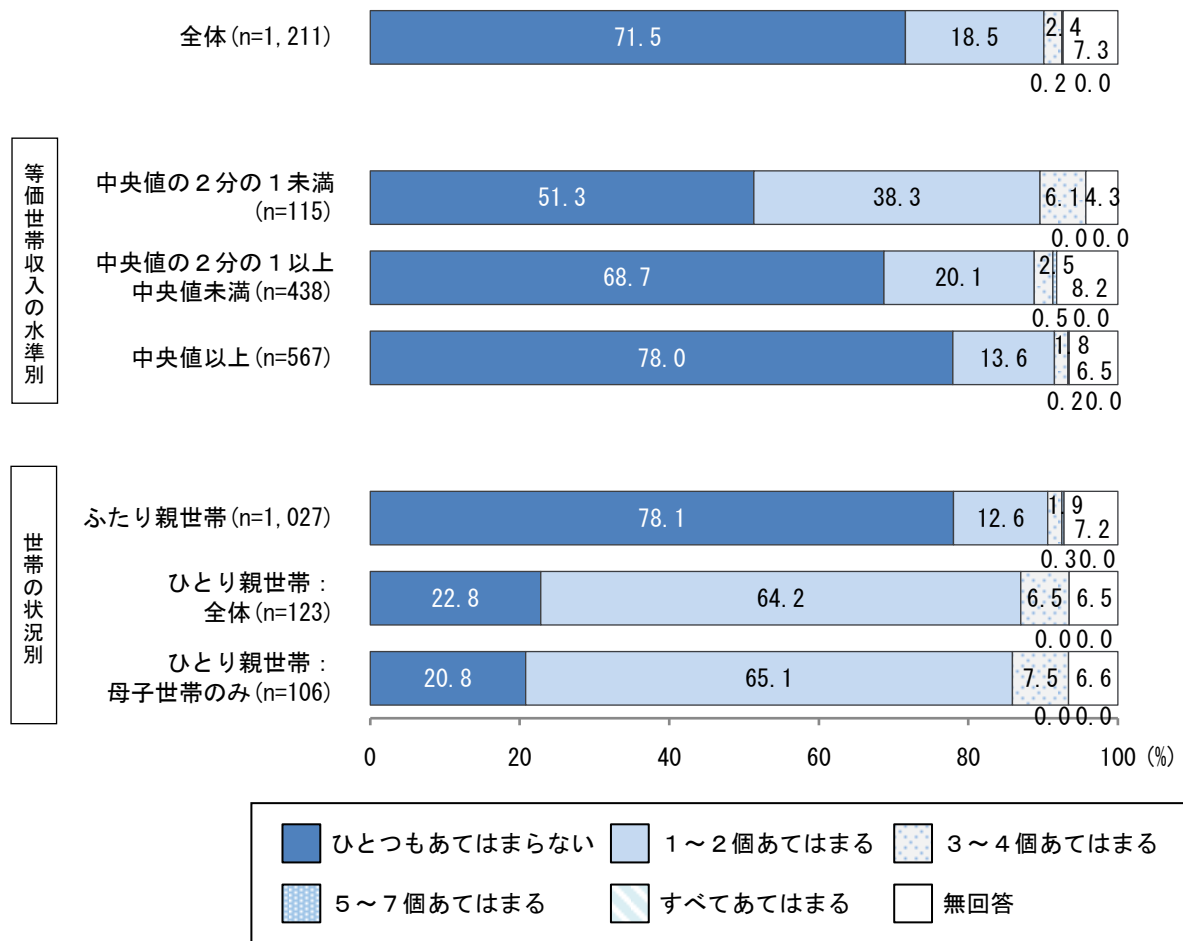
子ども票問 22

あなたは今までに、以下のようなことがありましたか。あてはまる個数を教えてください。（SA）

- a 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言われる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- b 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- c 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じたりすることがある
- d 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- e 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- f 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたりしたことが一度でもある
- g 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり薬物などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- h 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる

■逆境体験

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



逆境体験について、等価世帯収入の水準別にみると、「1～2個あてはまる」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で38.3%と他の世帯に比べ高くなっている。

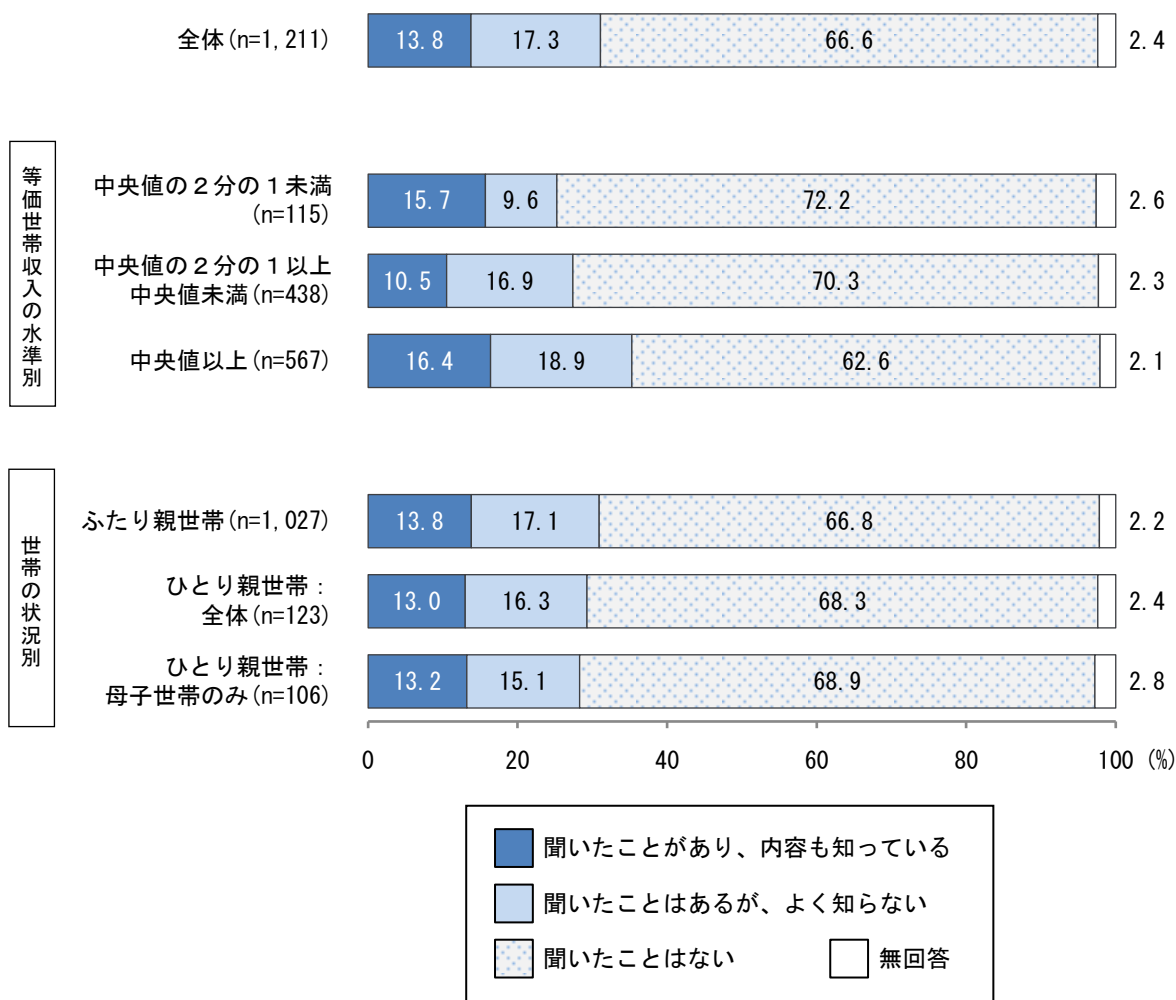
世帯の状況別にみると、「1～2個あてはまる」との回答はひとり親世帯全体で64.2%、母子世帯のみで65.1%、「3～4個あてはまる」との回答はひとり親世帯母子世帯のみで7.5%とふたり親世帯に比べ高くなっている。

子ども票問 26

あなたは、ヤングケアラーという言葉を知っていますか。(SA)

■ヤングケアラーの認知状況

【等価世帯収入の水準別・世帯の状況別】



ヤングケアラーの認知状況について、等価世帯収入の水準別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で15.7%と中央値の2分の1以上中央値未満の世帯に比べ高く、「聞いたことはあるが、よく知らない」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で9.6%と他の世帯に比べ低く、「聞いたことはない」との回答は中央値の2分の1未満の世帯で72.2%と中央値以上の世帯に比べて高くなっている。

世帯の状況別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」との回答はすべての世帯で10.0%程度となっており、世帯の状況による大きな差はみられない。